

特集 ゼロカーボン・スチール への挑戦

への挑戦

- 4 **カーボンニュートラルと世界のこれから**
秋元 圭吾 氏 ((公財)地球環境産業技術研究機構 主席研究員)
- 8 **対談 日本の脱炭素化戦略を描く
グリーンイノベーションが
環境と成長の好循環を生み出し、
ものづくりの国際競争力を高める**
竹内 純子 氏 (NPO法人国際環境経済研究所 理事・主席研究員)
鈴木 英夫 (日本製鉄(株) 常務執行役員)
- 15 **日本製鉄
カーボンニュートラルビジョン2050
ゼロカーボン・スチールへの挑戦**
鉄をつくる 革新技術の開発
高炉水素還元製鉄
100%水素直接還元プロセス
大型電炉での高級鋼製造
CO₂を集めて役立つ CCUSの社会実装を推進
化学吸収法によるCO₂分離・回収技術
CCS
CCU
- 20 **実効性のある地球温暖化対策に向けた
「カーボンプライシング」のあり方を考える**
- 22 **カーボンニュートラルの時代に向けた
次世代モビリティへの新たなソリューション提案
NSafe[®]-AutoConcept**
- 24 **日本製鉄グループのSDGs
海の豊かさを科学するシーラボ**
- 26 **News Clip
日本製鉄グループの動き**

日本製鉄株式会社 広報誌 季刊 ニッポンスチール
Vol.10 2021年12月22日発行
〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
TEL.03-6867-4111 <https://www.nipponsteel.com/>

編集発行人 総務部 広報センター所長 有田 進之介
企画・編集・デザイン・印刷 株式会社 日活アド・エイジェンシー

- 本誌掲載の写真および図版・記事の無断転載を禁じます。
- 本誌で記載されている機械特性はあくまでも参考値であり、これを保証するものではありません。
- ご意見・ご感想は、WEBもしくは綴じ込みはがきでお寄せください。

Make Our Earth Green



NIPPON STEEL
zero carbon
initiative

ゼロカーボン・スチール

日本製鉄は「日本製鉄カーボンニュートラルビジョン2050～ゼロカーボン・スチールへの挑戦～」を掲げ、鉄づくりに伴って排出されるCO₂などの温室効果ガスを2030年に2013年度比30%削減とするとともに、2050年に実質ゼロとするカーボンニュートラルの実現を目指す決意を示しました。鉄鉱石から鉄をつくるためには石炭(カーボン)が必要で、CO₂の排出が避けられません。しかし我々は、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、18世紀の産業革命以前の約300年前から続けてきた製鉄プロセスを大きく変える、前人未到の技術革新に挑んでいます。CO₂排出ゼロの究極の鉄「ゼロカーボン・スチール」を誕生させ、私たちの豊かな暮らしと社会を支え続けていきたい。日本製鉄はグリーンイノベーションで世界の未来を切り拓いていきます。